

今月の  
症例

ホームページ掲載版では、症例提示を非公開としています。



Osaka Medical College  
Cardiology

- 大阪医科大学附属病院 循環器内科ではお困りの症例の電話による相談窓口を開設させていただいております。

当院のスタッフ(循環器専門医)が、緊急症例の受け入れに限らず、外来受診の予約など幅広く対応させていただきますのでご利用ください。

24時間対応させていただきます

## TOPICS

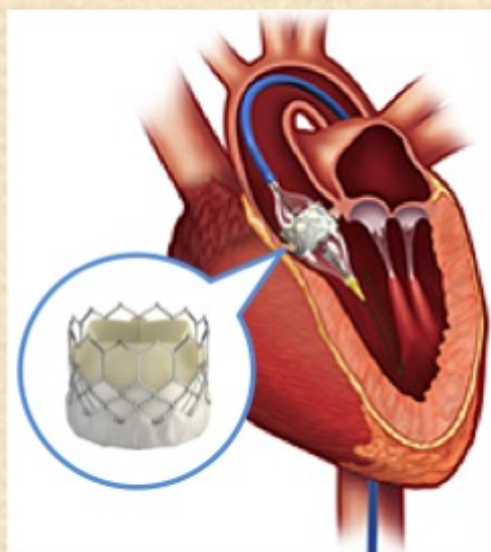
## 経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI) 2018年9月までに20例施行しました

### TAVIとは

経カテーテル的大動脈弁留置術

**T**ranscatheter **A**ortic **V**alve **I**mplantation の略

- ✓ 重症の大動脈弁狭窄症に対する治療法で、**開胸せず、また人工心肺を用いずにカテーテルを使用して人工弁を留置する治療法**です。
- ✓ 通常の大動脈弁置換術に比較して低侵襲で済むことから、**患者様への体の負担が少なく、入院期間も短い**といったメリットがあります。
- ✓ 高齢であることや、併存疾患により外科治療のリスクが高く、手術加療が適応外となっていた患者様の**新たな治療選択肢**となることが期待されます。



TAVIの実施にあたっては施設認定が必要です。当院でもアンギオハイブリッド手術室の新設、複数の職種が協力した「ハートチーム」の結成などハード・ソフト面の整備を進め、2017年10月からTAVIを開始しています。

### TAVI実施までのプロセス

実施施設  
認定申請



書類審査



現地調査



施設認定



トレーニング  
プログラム受講



TAVIの  
実施



### 後記

the editor's notes

平素より、ホットラインを含め皆様から多数のご紹介をいただき、誠にありがとうございます。当科では2017年10月よりTAVIを開始しております。高齢で大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術(AVR)はリスクが高そうでも、治療の適応があると思われる患者様がいらっしゃいましたらまずは当科までご連絡ください。当科入院の上、TAVI、AVRの適応があるかどうか精査させていただきます。今後もより緊密な病診・病病連携をめざして参りますので、ご意見・ご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

